



「人と物が行き交う場所は、
次第に賑わいが溢れるようになる」

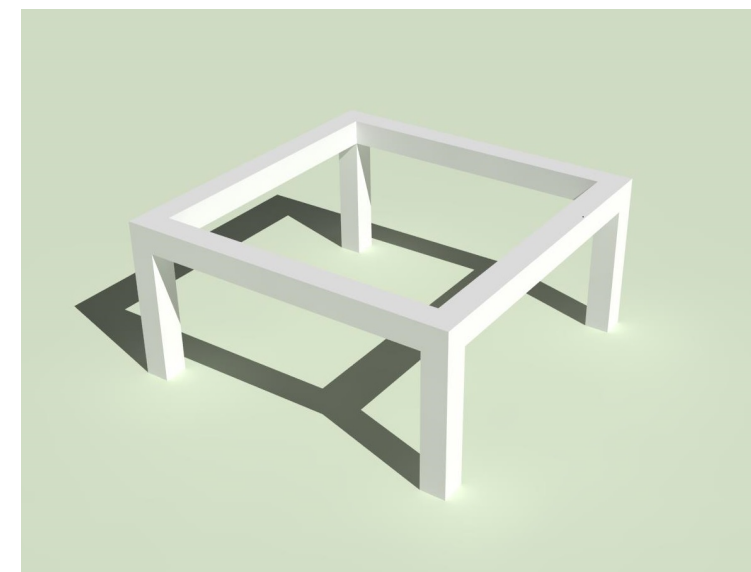
人のための駅、物のための駅、
この二つの駅が同じ場所に存在するのであれば、
この場所を中心に栄えていくことができると考えられる。
しかしそれには何かしらの「きっかけ」が必要なのだ。

加えて、変化を持たせることによって目新しさが増し、
訪れる人が飽きない施設を作り上げることができるだろう。
テーマは「**リプレイスメント**」

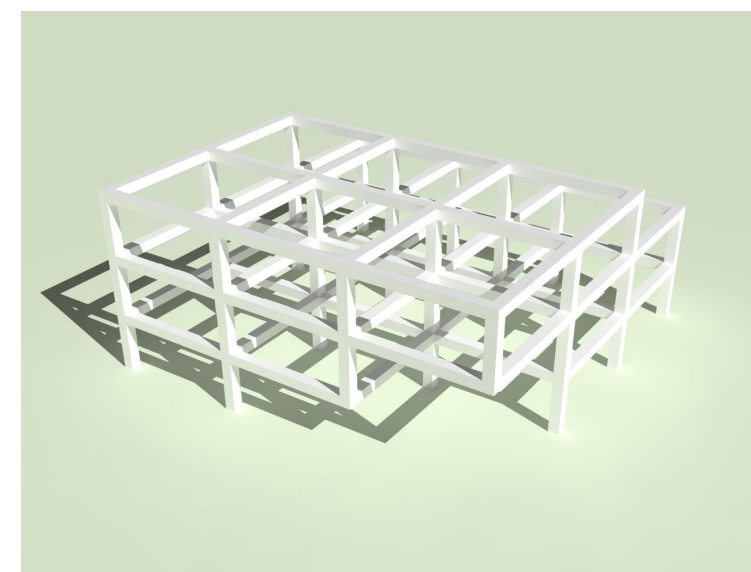
「**モーダルシフトを効率化**すれば物流を中心に改革が起こる」

昨今、物流量の増加が見込まれこれは今後も増加していくと考えられる。
この考えに基づくとすると、輸送形式の見直しが必要ではないだろうか。
更には、都市の二重構造や周辺地域の活性化にもつながるのではないだろうか。

スケルトン

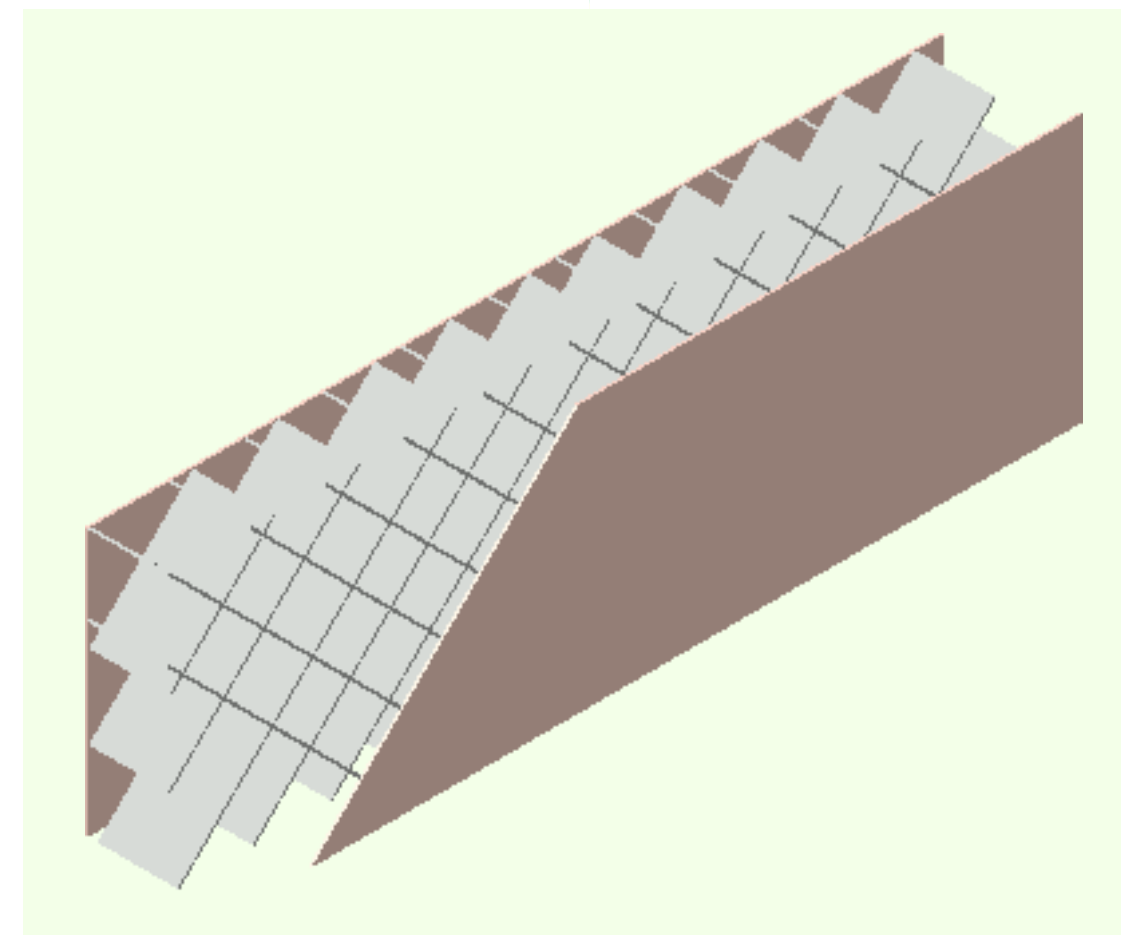


部材はSRC造
平面方向10m, 高さ5m
各部材幅900×900mm
これを主軸として構成していく



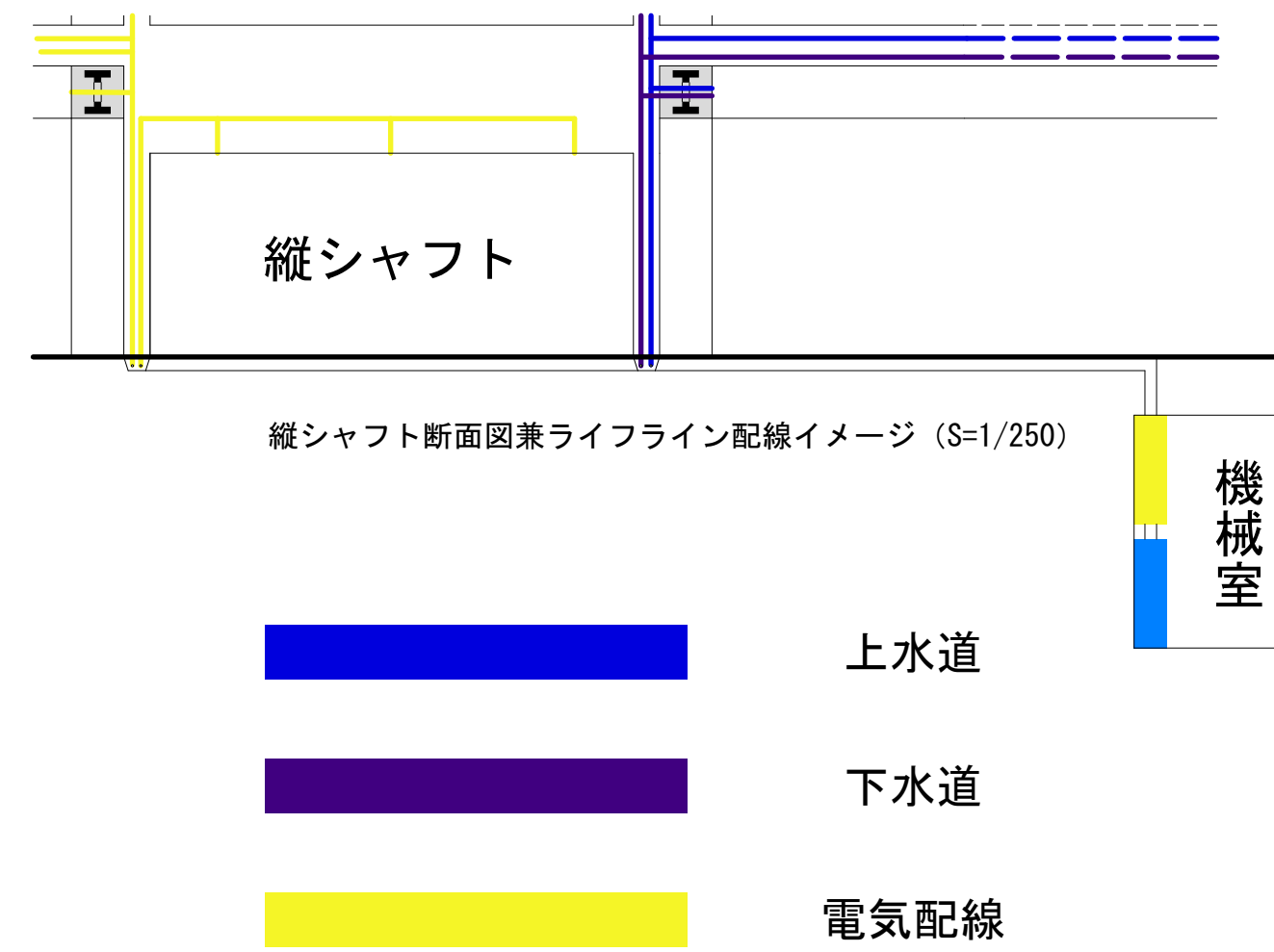
フレームは均等に配置せず、機能や動線等を考え、一部フレームを削除して調整をする
同時に、外観の考慮も行っていく

インフィル



インフィルで構成される壁や天井は、鋼鉄を用いたハニカムスラブと呼ばれるサンドイッチ構造を取り入れて形成していく

ライフライン



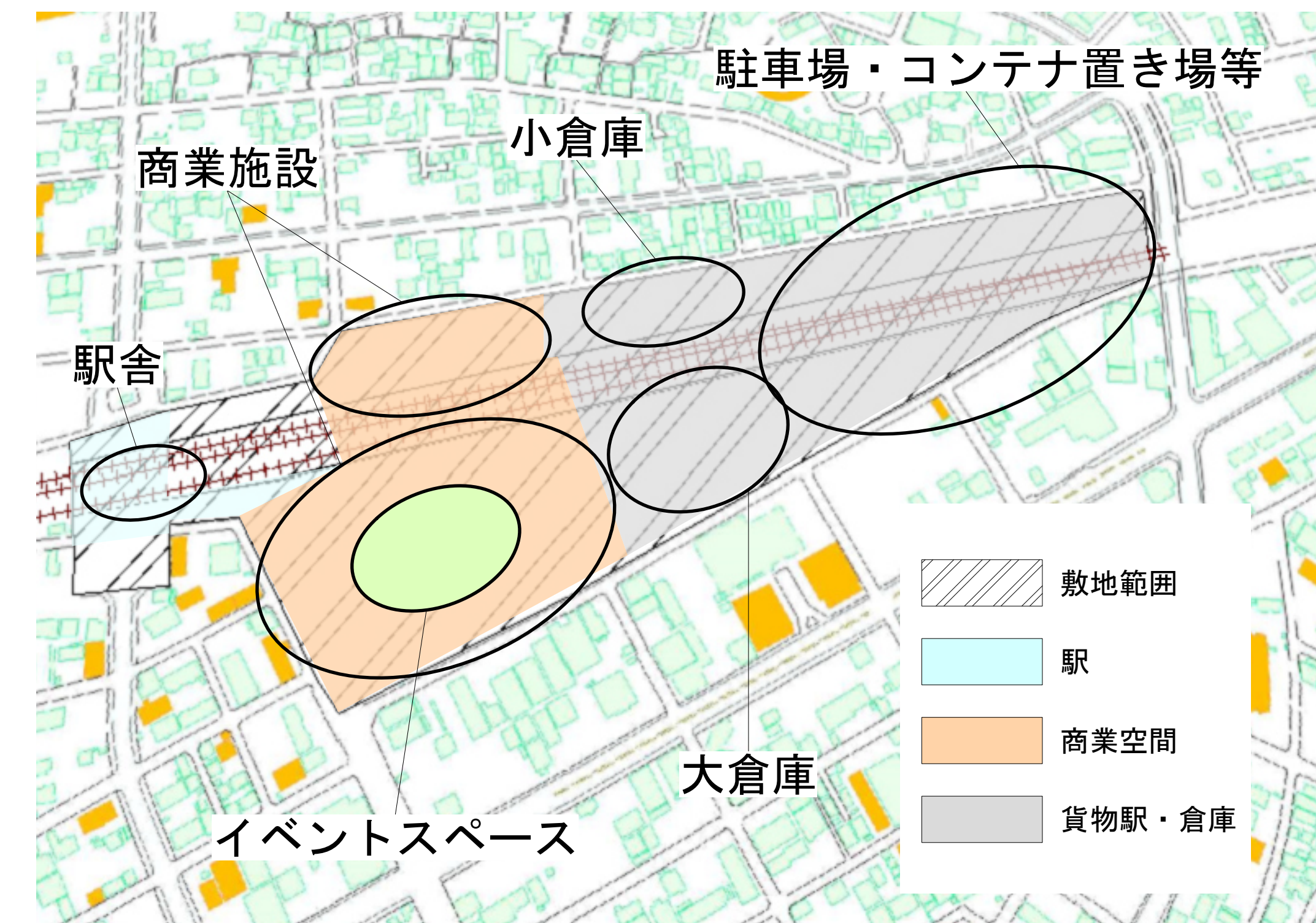
エレベーターと階段、トイレをコアとして一つのボックスにまとめた
これを用いて垂直移動を可能とする縦シャフトを形成し、電気や上下水道等のライフラインの縦移動の役割も担ってもらうこととする

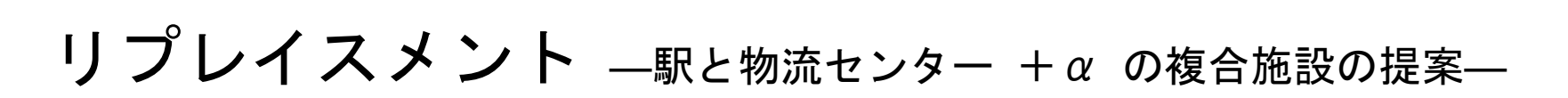
人・モノの流れ



駅を利用する人のことも考慮し、人の動線は敷地中央から西側にまとまるような計画とした。
モノの動線については、敷地内を全体的に通るが、主な動線としては、敷地の東側にまとめ、そこに倉庫を設けるといった計画を行う。

配置計画図





メインエリア

1階平面図

(S=1/350)

商業空間：歩行空間・広場・駐車場
物流倉庫：搬出入口・事務所・管理所

1階は人やモノが入り、特に人は、駅への移動がある空間として考えられる。

そのため、西側に南北方向の歩行空間を配置し、中央にはイベントなどを催すことができるほどの広場、そしてそれを囲うように駐車場を配置した。

東側ではモノの搬出入が行われるため、トラック用の搬出入口や事務所、管理施設を配置した



搬出入口及び、事務所等の外観図

トラックからの積み降ろしが容易になるように、スロープで0.6mの高低差を設けた



1階広場空間CG

40m×80mの大空間を形成。ベンチ等を並べて、休憩スペースを構成したり、ステージを配置してイベントを催したりと、様々な形式で活用できることを想定して計画した。

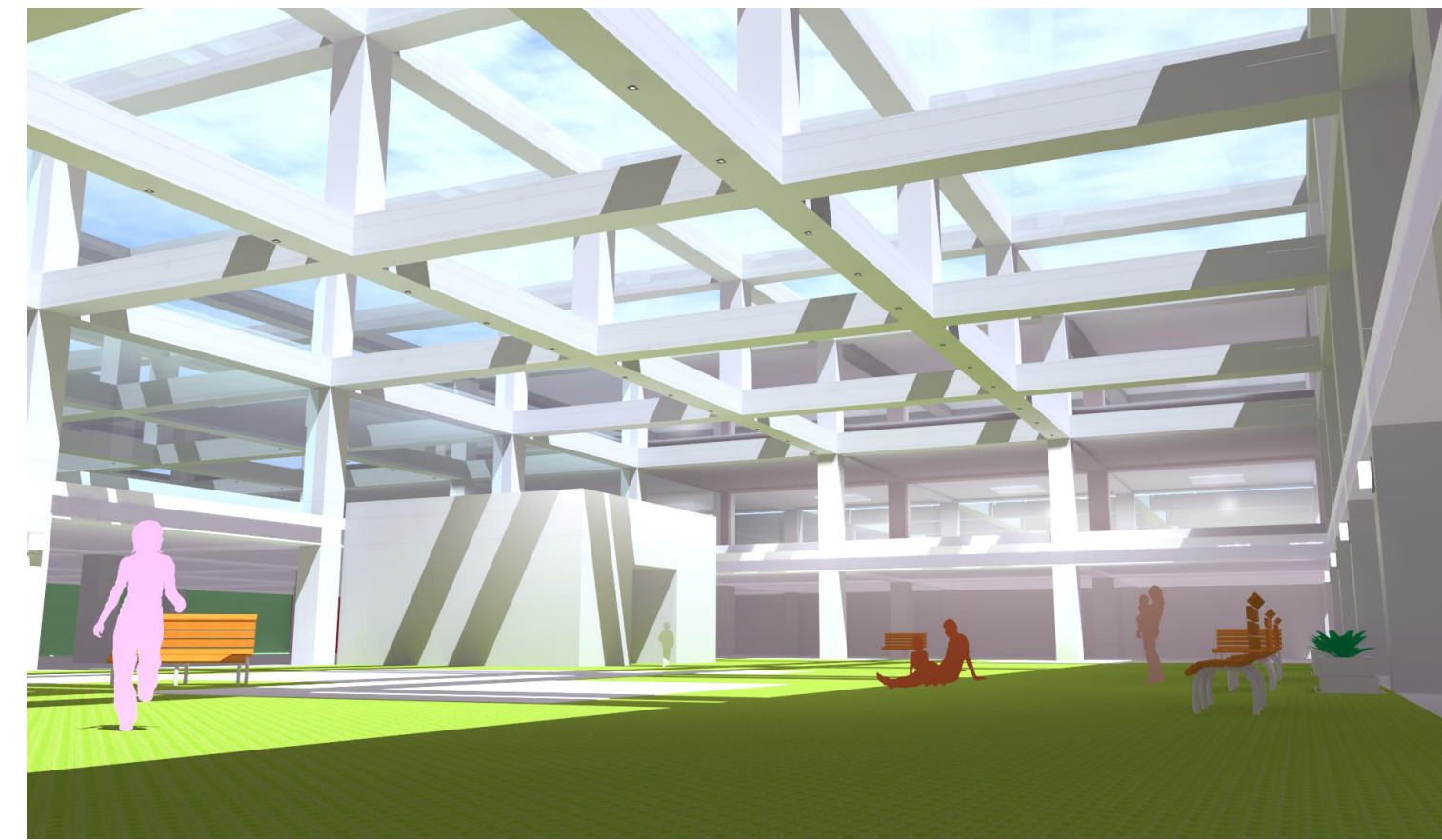


メインエリア 2階平面図 (S=1/350)

商業空間：歩行空間・広場・駐車場
物流倉庫：搬出入口・事務所・管理所

中央エリア2階は駅や北エリアへの移動ができる空間であるため、客が最も行き交う空間であると考えられる

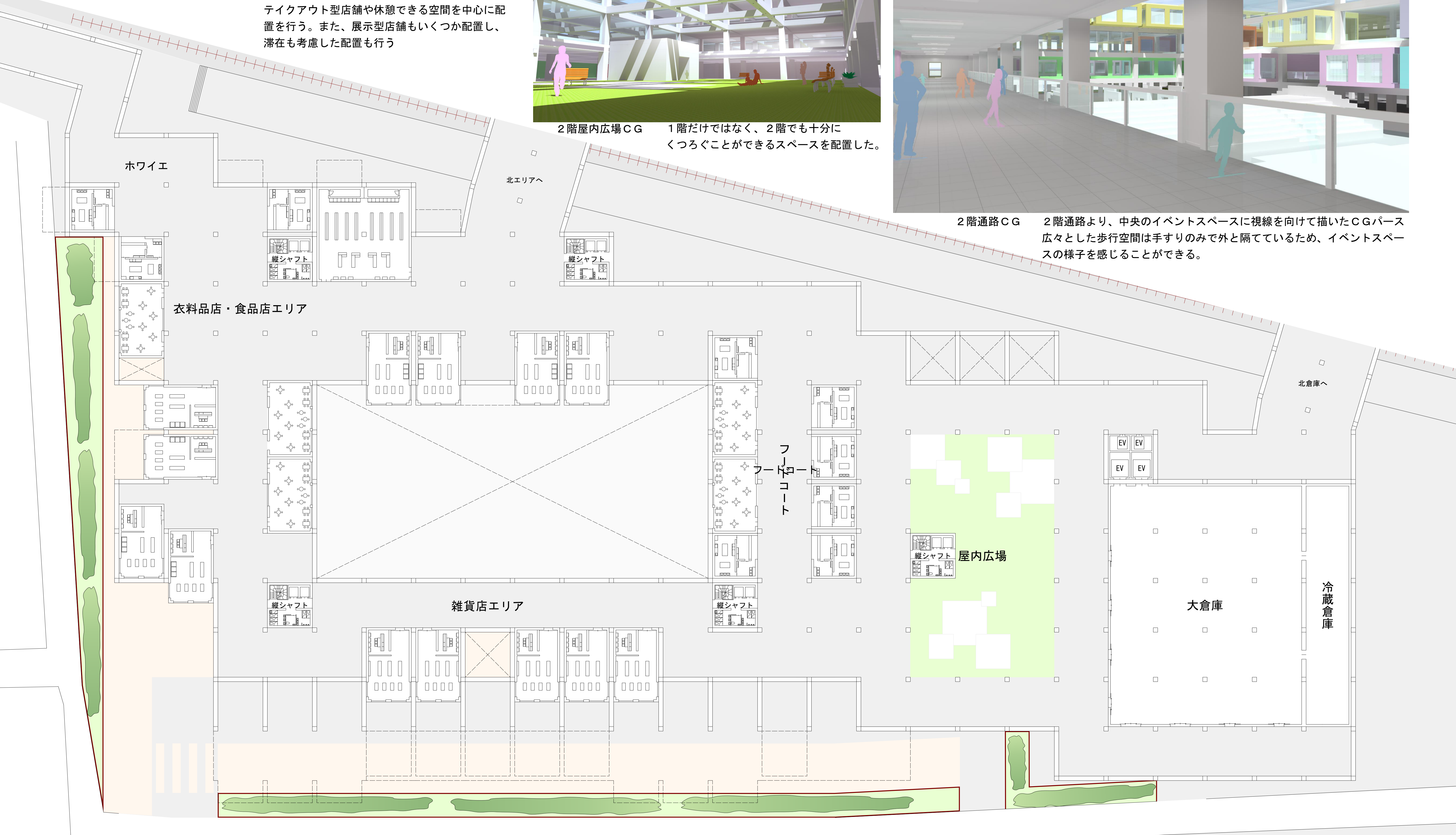
よって、2階では、気軽に立ち寄ることができるテイクアウト型店舗や休憩できる空間を中心に配置を行う。また、展示型店舗もいくつか配置し、滞在も考慮した配置も行う



2階屋内広場CG 1階だけではなく、2階でも十分にくつろぐことができるスペースを配置した。



2階通路CG 2階通路より、中央のイベントスペースに視線を向けて描いたCGパース。広々とした歩行空間は手すりのみで外と隔てているため、イベントスペースの様子を感じることができる。



メインエリア 3階平面図 (S=1/350)

商業空間：展示型店舗・飲食店・事務施設
物流倉庫：大倉庫

3階では、利用客が長時間の滞在を想定した空間の計画を行った。

飲食店となるレストランをいくつか配置し、2階でも配置した展示型店舗も内容を変更したものを配置していった。

また、北側は商業施設の事務空間として計画し、各箇所に事務所を配置した。

配置の仕方については、西側及び南側の全体の外観を配慮した配置を行い、配色も事務所や店舗の見分けがつくようなものとした。



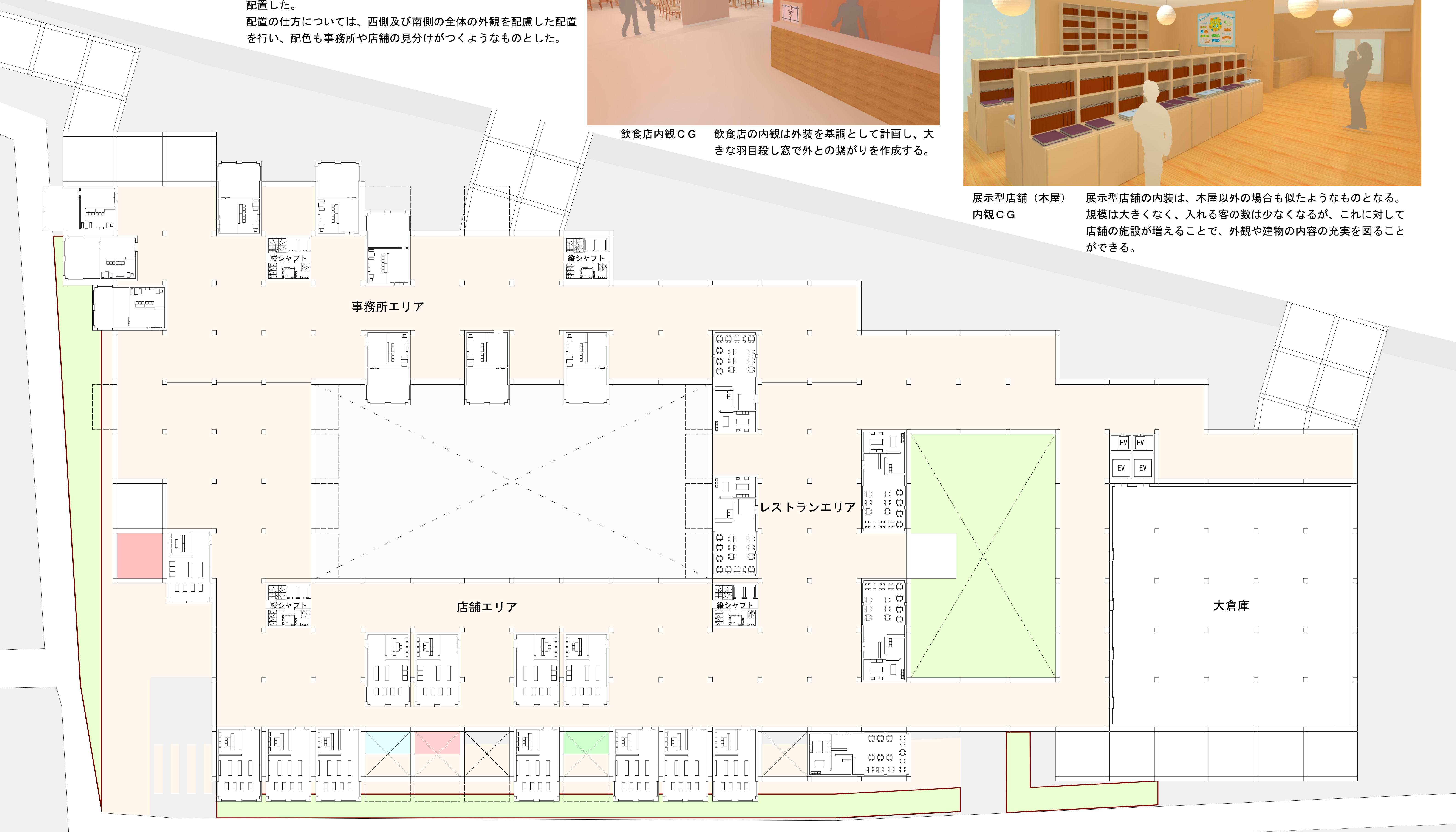
飲食店内観CG

飲食店の内観は外装を基調として計画し、大きな羽目殺し窓で外との繋がりを作成する。



展示型店舗（本屋）
内観CG

展示型店舗の内装は、本屋以外の場合も似たようなものとなる。規模は小さくなく、入れる客の数は少なくなるが、これに対して店舗の施設が増えることで、外観や建物の内容の充実を図ることができる。



メインエリア

4階平面図
(S=1/350)

商業空間：展示型店舗・飲食店・事務施設
物流倉庫：大倉庫

4階での配置方法は、3階と同様なものとして配置を行う。

よって、南側には展示型店舗が数種類配置され、北側には事務所が配置される。配置の仕方は、西側及び南側へ飛び出るような配置を行い、外観のデザインを考慮する。

また、3階と4階ではガラス張りで外との境を作ることとするが、時と場合に応じて変更可能なものとする。



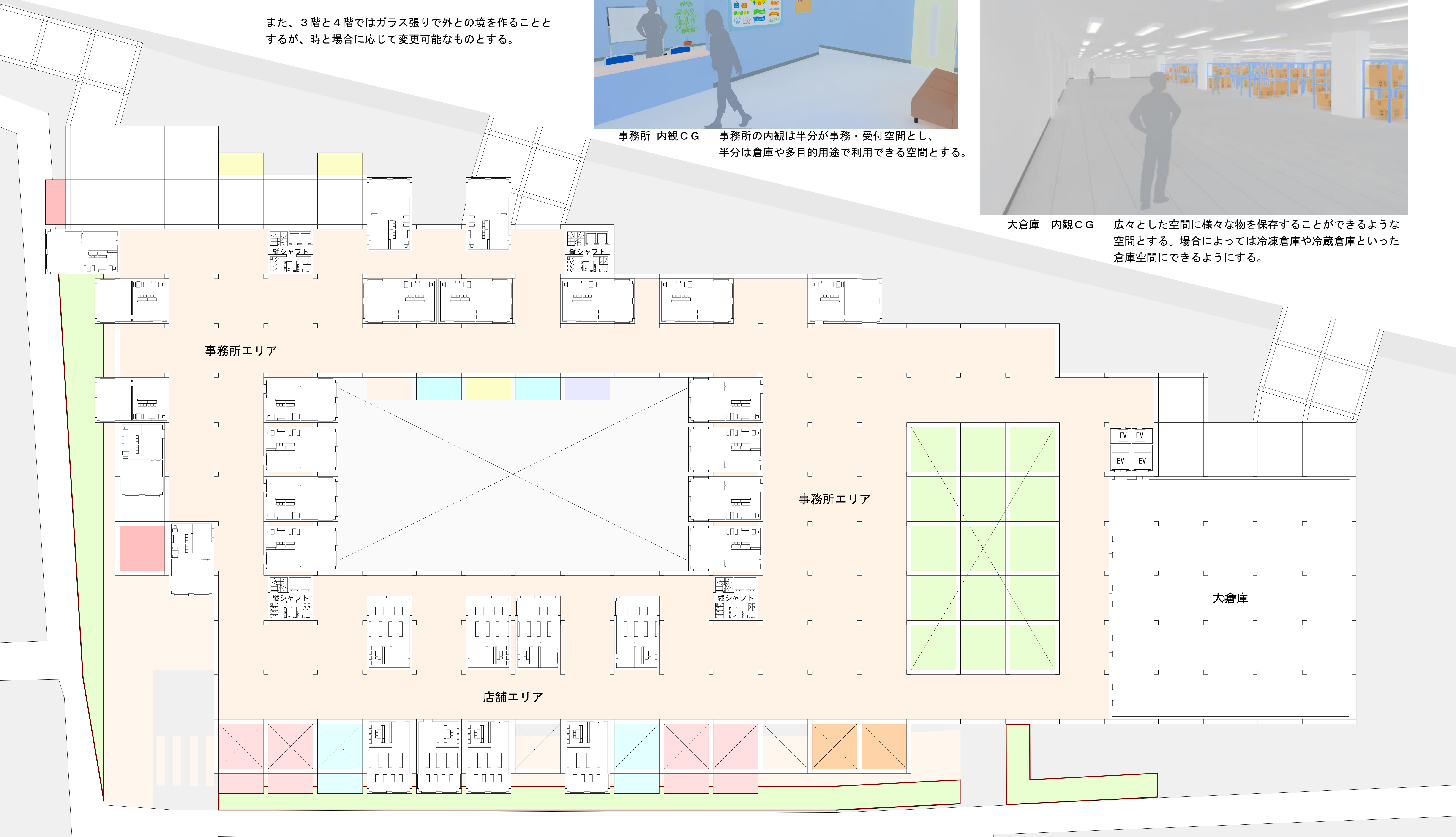
事務所 内観CG

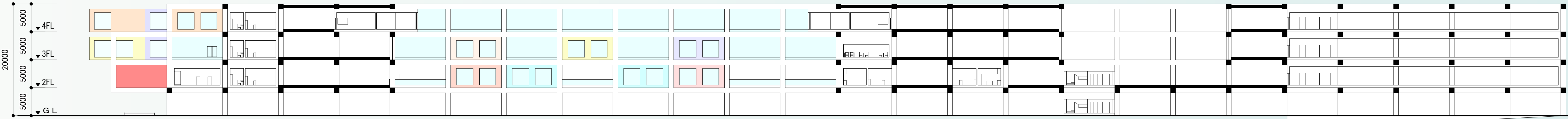
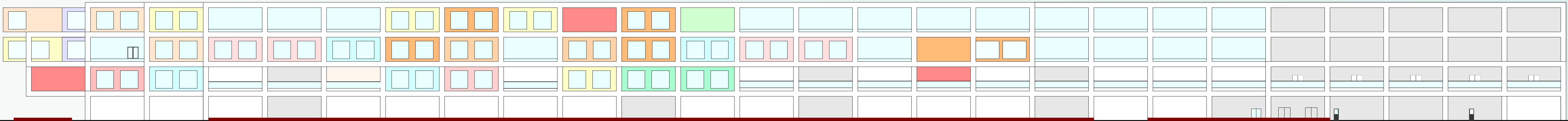
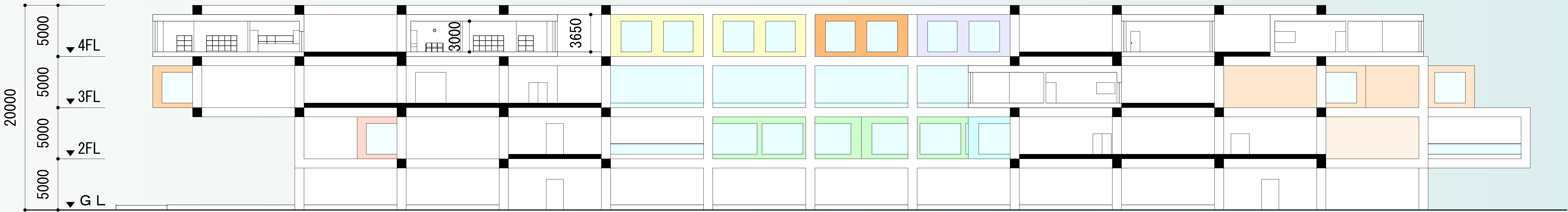
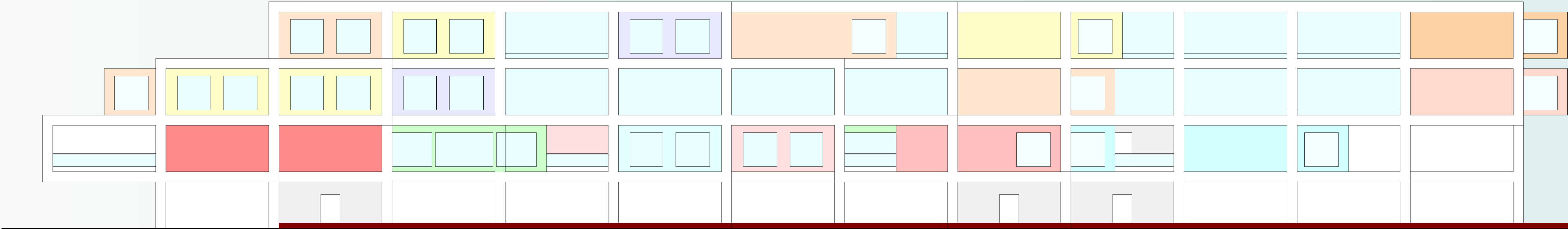
事務所の内観は半分が事務・受付空間とし、半分は倉庫や多目的用途で利用できる空間とする。



大倉庫 内観CG

広々とした空間に様々な物を保存することができるような空間とする。場合によっては冷凍倉庫や冷蔵倉庫といった倉庫空間にできるようにする。





北エリア 平面図

(S=1/350)

商業空間：展示型店舗・露店型店舗

物流倉庫：小倉庫

北エリアには、商業エリアと倉庫空間が小規模ではあるが配置されている。

商業空間については、北エリアでも最低限の活動ができるように展示型店舗や休憩スペース、露店型店舗の配置した。

倉庫空間は中央と同じ機能を配置し、搬出入、物資の保存ができる空間とした。

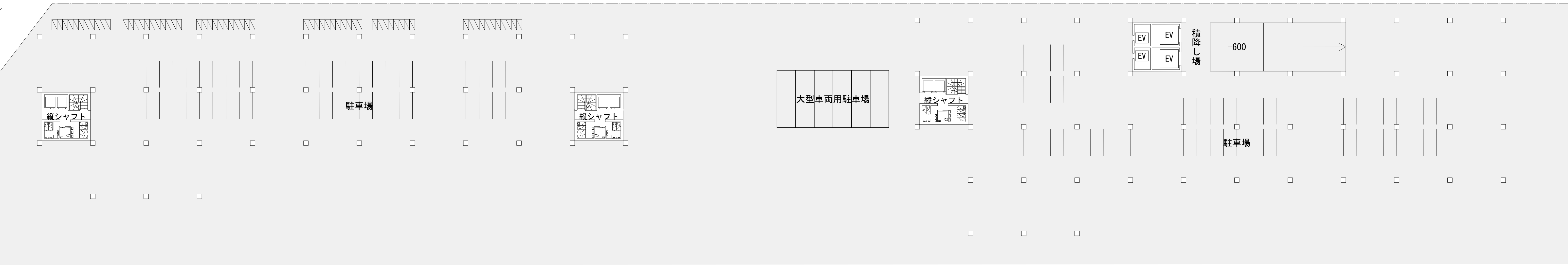
全2階の構成となっており、1階は駐車場、駐輪場となっている。



北側 商業エリア 外観CG



北側 倉庫エリア 外観CG



1階



2階

駅エリア

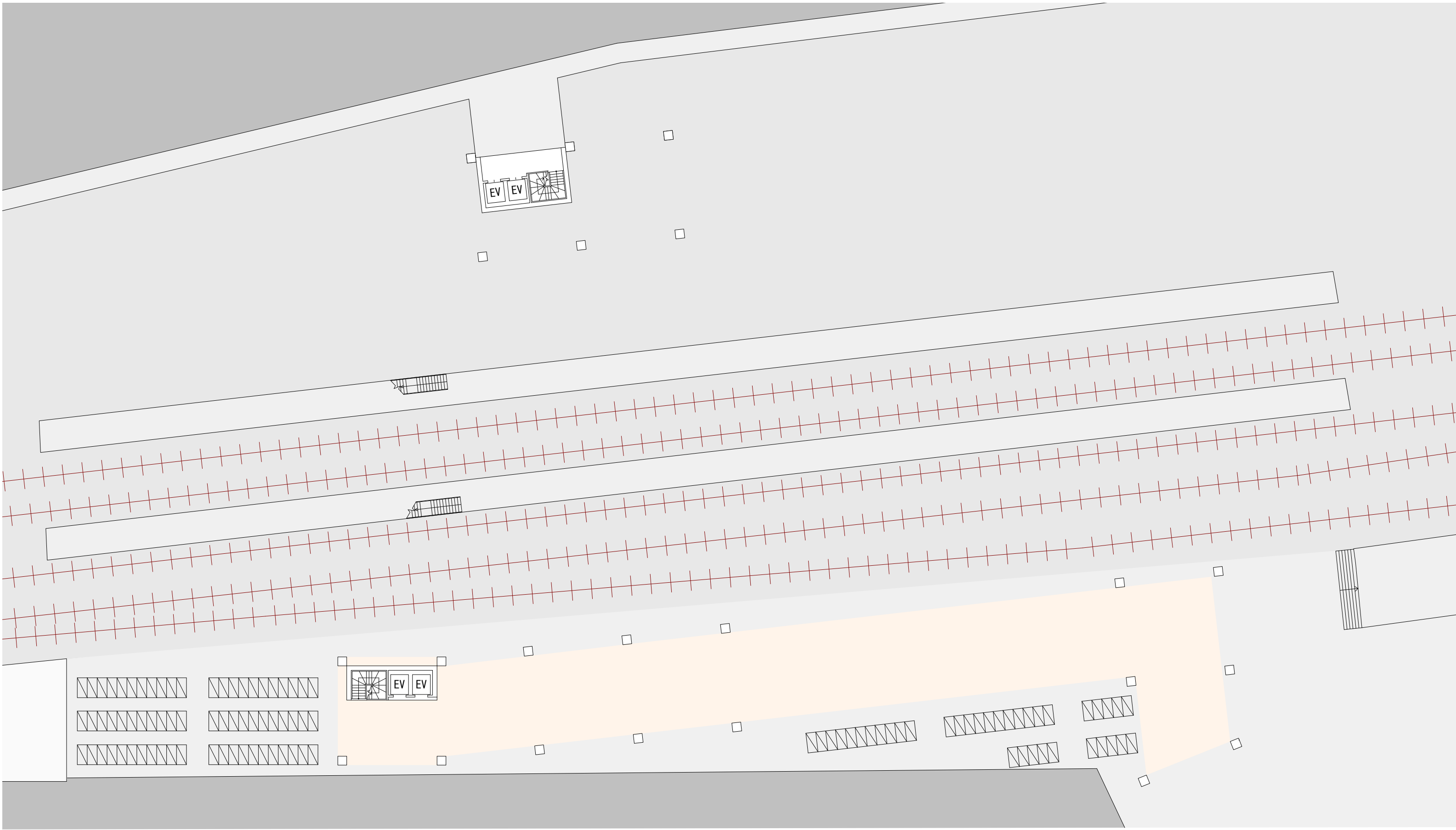
- ・駅エリアでは、主に駅の利用者が活用する空間として計画を行うため、駅利用者の利便性を高める配置計画を優先的に行う。
- ・加えて、商業エリアとの動線も確保し、1階だけでなく、2階からのアクセスも可能となるように渡り廊下を配置する。
- ・駅舎内は、本来の東福山駅を参考に計画を行い、新たに売店を設け、駅利用者の利便性の向上を図った。
- ・外装も本来のものを参考にデザインした。



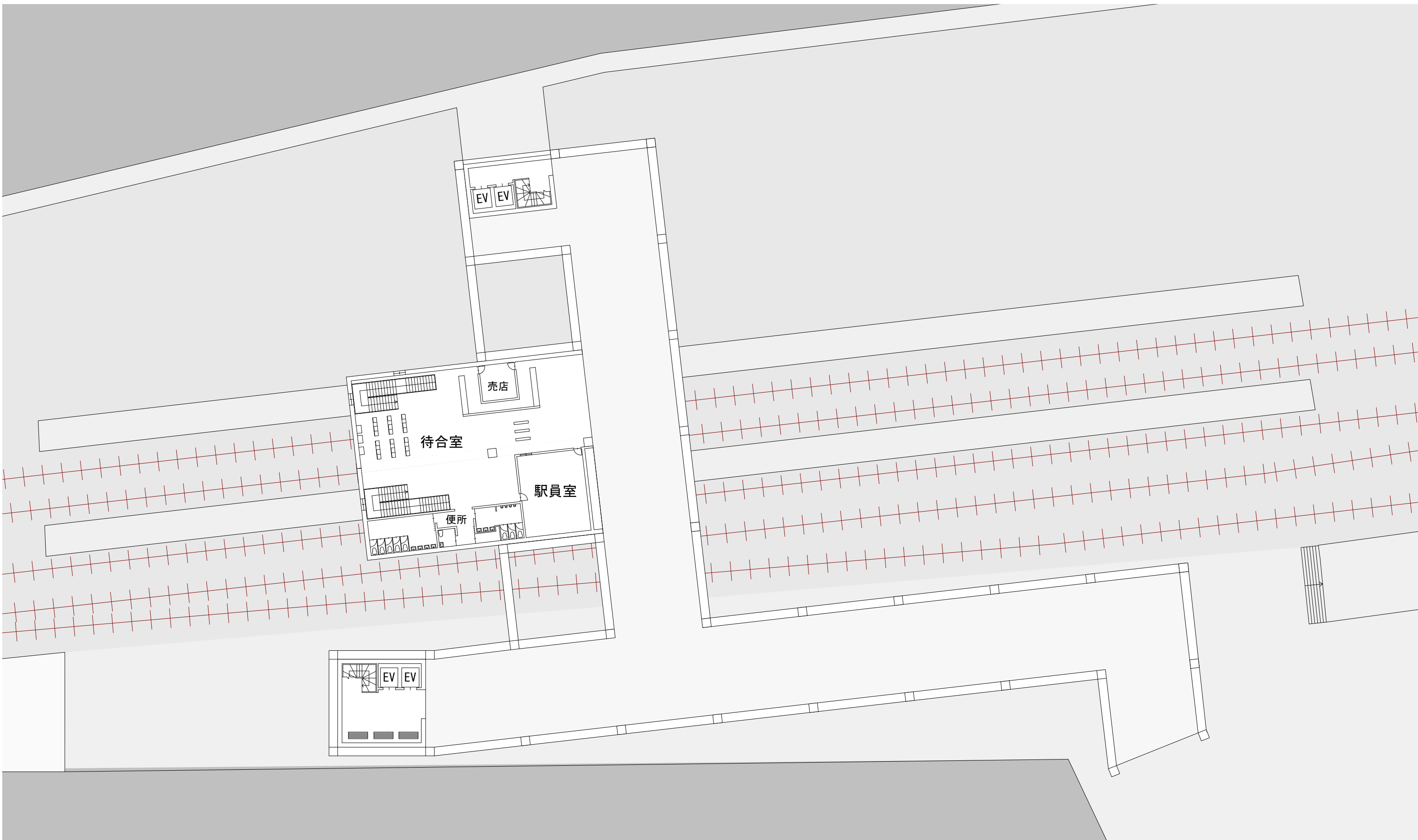
駅前通路 CG



東福山駅 内観 CG



駅エリア 1階平面図 (S=1/350)



駅エリア 2階平面図 (S=1/350)